

HW7

宿題1): 何か仮想で特許になりそうなアイデア(実際にできなくてもよい)を想像して考えて、誰かもしくはどこかの会社にライセンスをする時に、年間どの程度の金額を先方が支払うか、理由をつけて説明せよ。論理的理由のないものは、認めない。

アイデア: 空跳ぶインラインスケート

概要: 装着している人が、ある一定の速度を超えると一定時間浮かべる。

スポーツ関係企業に売り込む。新しいスポーツ種目で大ヒット。有酸素運動でダイエットにも。車、バイク、自転車に続く第4の移動手段としても大人気。

『風を受けると浮力が増加する部品』の特許はもう取得できていると考える。インラインスケート1足あたりの値段は5万円で実施料は商品1つにつき3%とする。年間売り上げは20万個と考えると、年間に企業が支払う年間ライセンスは $50000 \times 0.03 \times 200000 = 3$ 億
よって、1年間に3億円支払うと予想。

一括の場合は特許が20年で切れるので、20年分のお金。ということで60億円。

宿題2): 自分の興味のある技術分野をひとつ決めて、

特許電子図書館サービス一覧

<http://www.inpit.go.jp/info/ipdl/service/index.html>

の 初心者向け簡易検索(特許・実用新案)

で関連する特許を検索し、そこから得られた情報を報告せよ。

検索キーワード例; スペースシャトル

締切: 6/23日(月)17:00までそれ以降は無効とする。

調べたもの:

[アニメーション 生成システムおよび方法](#)

検索で見つけたもの:

[会議映像生成システムおよび方法](#)

詳細

映画等でよくあるシーンで、コンピュータで会議に出席し、皆と話し合うシーンがある。この特許はざっくりそれである。会議など、皆で協力して仕事を進める時と、個人で進める時の場合がある作業は、どうしてもどちらか一つの事しかできない。

解決方法: 個人の作業用のシートを設け、メモリオブジェクト、メールオブジェクト等のオブジェクトを配置したり、シートへ文字や図形を書き込んだり、ビットマップや写真等の静止画、アニメーションやビデオ等の動画を貼り付けたり、シートの表示状態を切り替える機能を兼ね備えさせる。会議状態映像を表示したウィンドウ上では、シートとサーバで作成した映像を合成して表示する。

<http://webclass.cc.u-ryukyu.ac.jp/>